

「地球のステージ 国際協力:世界の人々に近づこう」を開催

01

2009年3月10日、東京・よみうりホールで、「地球のステージ 国際協力:世界の人々に近づこう」(主催・読売新聞社、協力・JICA)が開催されました。平日の夜にもかかわらず会場はほぼ満席となり、制服姿の高校生からお年寄りまで、幅広い世代の人々が足を運びました。

第一部では、NPO法人「地球のステージ」代表で、世界各地で医療ボランティアに取り組む医師・桑山紀彦さんによる音楽と映像、語りによる「コンサート・ステージ」が行われました。

今なお内戦が続くソマリア、HIV/AIDSが深刻な影を落とすガーナ、世界最大のスラムで人々が貧困にあえぐケニア、悲劇の民族紛争のつめ跡が残るルワンダを訪問したときの映像がオリジナルの楽曲とともに紹介され、懸命に生きる現地の人々や子どもたち、壁にぶち当たりながらも、何とか彼らに笑顔を取り戻してもらおうと奮闘する青年海外協力隊員やシニア海外ボランティアなどの様子が伝えられました。

続く第2部では、フジテレビ

アナウンサー・佐々木恭子さんを進行役に、桑山さん、JICAオフィシャルサポーターの北澤豪さん、第一部の映像でも登場した元青年海外協力隊員の菅野芳春さん(ガーナ・理数科教師)、福岡万紗代さん(ガーナ・村落開発普及員)が参加するパネルディスカッションが開かれました。

開発途上国でのそれぞれの経験から得た国際協力に対する思いや在り方について意見を交わした中で、佐々木さんは「今、世界のどこかで何かが起きれば、結局合わせ鏡のように私たちに跳ね返ってくる。今まで途上国から多くのことを享受してきた分、お返しをしようという気持ちで考えられれば」と客席に呼び掛けました。



佐々木恭子さん(左)が進行役となり行われたパネルディスカッションの様子

2009年6月1日 「なごや地球ひろば」がオープン

02

JICA中部の移転に伴い、2009年6月1日に「なごや地球ひろば」が新しくオープンします。展示やイベントを通し、日本と世界とのつながりや国際協力について楽しく学ぶことができる体験型施設です。

国際協力の経験を持つ「地球案内人」のガイドにより、館内では、「見て」「聞いて」「触って」体験できる展示を通じて、開発途上国の現状や地球規模の課題を体感することができます。

また、エスニック料理などが味わえる「カフェ・クロスロード」や、アジア・アメリカ・中南米で作られたフェアトレード商品などが豊富にそろったショップもあります。さらに、市民による国際協力の活動内容や成果などを発信する場として、セミナーや報告会、会議に最適な貸し出しスペースも併設されています。

国際協力に携わる人々のトークショーや映画の上映会など、楽しいイベントも続々と開催される予定です。どうぞご期待ください。



名古屋駅のそば、ささしまライブ24地区に6月1日オープン予定のJICA中部「なごや地球ひろば」

JICA地球ひろば イベントのお知らせ

03

東京・広尾のJICA地球ひろばでは、セミナー「生命のパスポート〜パレスチナの母子健康手帳〜」を開催します。

日時: 5月15日(金) 18時半〜20時(要予約)

また、5月の世界フェアトレード月間にちなんだ関連イベントも実施します。詳細はホームページをご覧ください。

問・申込: JICA地球ひろば

TEL: 0120-767278

URL: <http://www.jica.go.jp/hiroba>